

具体案A 拠点づくり（今野、本田、菅野、武藤、横山）

- 1、カフェとBOXショップの併設 → 食事を待つ間に物品を見てもらう時間を作る
- 2、カフェは店舗の奥に設置し、店頭入り口近くはBOXショップ
- 3、公式 facebook での情報発信
- 4、いいとこ取りの事業展開 → 人件費、家賃の節約
- 5、案内所の併設 ママチャリではない本格的な自転車も用意
- 6、ボランティアに頼りっきりでは心もとない
- 7、企業の副業として、本業の利益から運営費を捻出
- 8、自宅で作っている野菜の提供を受け、材料費の節約 → 加工して販売（ジャム、タルト等）
- 9、医療福祉大学 健康栄養学科との連携の可能性
- 10、日常の管理を委託できる団体を探す。末永く協力してもらえる団体。
- 11、近くにある喫茶店と同じ方向性では採算が取れなくなる可能性大
- 12、既存のNPO法人の協力が得られるか？ 自治会組織との連携の可能性は？
- 13、国際交流カフェを月1回程度開催したい
- 14、夜の宿泊も検討したい（2000円程度の宿泊費で、朝食は自分で準備するセルフ方式）
- 15、一度店を出してみて、判断してもらおうという手もある
- 16、店舗の場所探し（家賃安めの空き店舗）
- 17、英会話・韓国語教室など1人1回300程度？
- 18、教室開催の月謝を収入源とする（料理教室、オモチャを作る、耕作放棄地の活用）
- 19、アンケート箱、利用者の声を聴く仕組み

具体案B 似顔絵（大川、奥村、本間、大島、猪爪、島倉）

- 1、29年度開始のためには
募集要項、インターネット拡散（英語サイト併設）＋声掛け
- 2、出品手数料の設定（高めにして枚数制限？）
- 3、作品写真集の販売による収入減確保
- 4、作品のレンタル貸し出しという有効利用法による広報活動及び資金現確保
- 5、行政等の補助金・助成金の獲得
- 6、地元名産品を賞品として贈呈（優秀賞を目立つ場所に展示）
- 7、グランプリ受賞者は次年度ご招待という特典
- 8、HPにて優秀作品を発表
- 9、イベント開催時に新潟観光オプションツアーを企画（外国人を狙う）
- 10、